

## 冷酷な対応に交渉団が激怒...5月18日総務部長との交渉で

### 国に準じて勧告尊重...総務部長提案

夏季一時金  
0.2ヶ月分凍結

人事委員会勧告の取扱いについて

平成21年6月に支給する期末勤勉手当および勤勉手当の支給割合は、人事委員会勧告の通り暫定的な措置として、0.20ヶ月分を凍結し、1.95ヶ月とする。

なお、凍結分に相当する支給割合の期末手当及び勤勉手当の取扱いについては、本年秋の人事委員会勧告を踏まえ改めて論議する

そもそも今回の臨時人事委員会勧告は反則です！

👉今夏のボーナスについて妥結しているのはたった17社。その回答をもとに「精確ではない」勧告

👉3%の独自カットが行われている事を考慮せずに勧告。

※九州で勧告された県は4県！

なぜ？

なぜ？

なぜ？

なぜ？

なぜ？

なぜ？

なぜ？



②に続く

# 熊本県教職員組合臨時ニュース

5月18日発行②

## 冷酷な対応に交渉団が激怒...5月18日総務部長との交渉で

「勧告尊重」とだけ繰り返す総務部長に交渉団の怒り！

私たちは頑張っている。民間並みと言うが、連休もほとんど休まず働いているのにこの仕打ちは許せない！

なぜ？

住宅ローンのボーナス加算分が足りなくなる。突然凍結されると言われても、どうにもならない。

なぜ？

3%カットの交渉で、「ボーナスは手をつけない」と言ったではないか。「苦渋の決断」とのお詫びを聞いて、まだ何ヶ月も経っていないのに！

職場を出るときに、全員から「頑張ってくれ」と声をかけられた。職員は本当に怒っている。

なぜ？



なぜ？

支給日まで日数が少なく、県職員の理解を得るための時間は限られています。そのような状況で凍結を強行することには納得できません。あまりにも職員の生活実態を無視した提案ではないかと思えます。また、凍結を急げば、厳しい状況の県内経済に大きな影響を与えることは確実です。県職員43.3歳で7万8千円の凍結は、県全体で15億円以上になります。

県公労では、6月の期末勤勉手当での凍結を行わず、11月に、通常の人事委員会勧告を受けて対応すべきだと主張し、5月21日、第2回の交渉に臨みます。